

美しい棚田の田園風景が、日本の原郷・故郷を感じさせる阪本（さかもと）は、古い石畳を残す世界遺産 熊野古道「横垣峠」を降りて来た里にあります。亀島の石灯笼、岩洞院の子安観音、石仏などが点在して見所の多いところです。日本オオカミの血を引くという紀州犬の故郷として弥九郎の伝説が残ってる「紀州犬のふるさと」でもあります。



水壩地蔵

弘法大師が杖を突いて水が湧き出したと言われています。

鷺の巣池



三倉谷池



神ノ木流紋岩の石畳  
注意：下り坂は雨ですべります。  
アサマリンドウが、10月末～11月中旬頃に見頃となります。

休耕田を利用したフジバカマの畑  
10月中旬にフジバカマがいっせいに咲くとアサギマダラが群れをなしてやってきます。



折山神社



岩洞院

山号は、水月山。  
熊野西国33所第17番札所です。

案内板

茶屋跡

坂の峠案内板

石切端跡



あずま屋

炭窯跡

横垣峠 (案内板)

2011年9月の大水害により山の斜面が滑り、石畳の美しい熊野古道の多くが無惨に失われました。2013年現在は、通行止めとなっています。

上地地蔵

1834年(天保5年)地蔵建立

亀島の石灯笼



紀州犬に会える家。家主の亀田さんがいらっしやれば紀州犬のお話がいろいろと聞けます。

馬頭観音



バス停 高千良

至熊野市紀和町  
至上野・川瀬・栗須地区

バス停 阪本

新明神滝トンネル

釜谷トンネル

至熊野市  
国道42号

